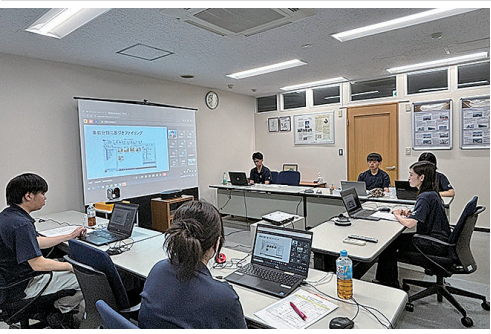


若手中心に12人

日さくが技術発表会

日さくは、2024年度社内技術発表会を5月31日にオンラインで開いた。写真（日さく提供）。同社の役職員らのほぼ半数に当たる150人以上が聴講。若手を中心とする12人の社員



が技術発表した。

技術発表会の全体テーマは「培ってきた経験を糧にして、日々技術力向上に努めよう!」。最優秀賞と優秀賞は聴講者にアンケート

して決定。最優秀賞は「令和6年能登半島地震における上越地域の地すべり観測事例」（上越支店・沼澤輝久さん）、優秀賞に「工事現場における水中ドローンの活用」（仙台支店・後藤匠さん）と「総務課1年目の業務と取り組み」（総務部・内菌朱音さん）を選んだ。

若林直樹社長は総評で「社内発表という経験を踏まえ、それぞれ取り組んで

いる技術や業務が地域や社会に貢献することを絶えず意識し、多くの方に喜ばれ満足していただくことを目指してほしい」と呼び掛けた。

